

# きらぼし海外レポート

2024年4月号  
きらぼし銀行 海外戦略部

## CONTENTS

- ベトナム現地レポート KIRABOSHI BUSINESS CONSULTING VIETNAM 石川  
＜テーマ＞「ベトナムにおけるアルコール事情について」
- 上海駐在レポート 綺羅商務諮詢（上海）有限公司 園部  
＜テーマ＞「上海での滞在はどうする？ 花園飯店編」
- 海外スタートアップレポート  
＜テーマ＞「シリコンバレーのスタートアップ環境」  
インタビュー：きらぼしコンサルティング 蓑田
- セミナー・イベントのご案内  
「フィリピン投資セミナー」  
主催：きらぼし銀行、きらぼしコンサルティング、PEZA、ABOITIZ Infra Capital. Inc.
- きらぼし銀行の海外ビジネスサポートネットワーク

本レポートに記載の事項は情報提供のみを目的としたものであり、記載されているデータ、意見などはきらぼし銀行が信頼に足り、且つ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、その正確性、確実性を保証するものではありません。当レポートに記載された内容が事前連絡無しに変更されることもあります。当レポートに記載された条件などはあくまで仮定的なものであり、かかる取引に関するリスクを全て特定・示唆するものではありません。事業展開の最終決定は貴社ご自身の判断でなされるよう、また必要な場合には顧問弁護士、顧問会計士などに御相談の上でお取扱下さいますようお願い致します。

## ーベトナム現地レポートー

# 「ベトナムにおけるアルコール事情について」

ベトナムでは、2024年の2月8日から2月14日までテト(旧正月)期でした。世界有数のビール消費国であるベトナムでは、多くの人々がお酒と共に、新年を祝う場面が見受けられました。今回のレポートでは、ベトナムにおけるアルコール市場とベトナムビールの特徴、アルコール飲料の販売種類についてご紹介したいと思います。

### ◆ ベトナムのアルコール市場とビールの特長について

ベトナム国内の2023年度アルコール飲料の売上高は、全体で約34億1,000万USD(約5,809億円)です。その中でも、ビールの売上高は約15億2,000万USD(約2,264億円)であり、全体の売上高の4割以上を占めています。2022年度の国別ビール消費量ランキングでは、ベトナムは世界で7番目に消費量が多く、約528万リットルの消費量でした。

ベトナム現地で製造されたビールは、スーパーやコンビニエンスストアで1本(330ml)約14,000VND～(約84円～)で販売されており、特徴は苦みが少なくすっきりとした味わいです。高温多湿というベトナムの気候にビールの特徴が適している点や、ベトナム現地で製造されており幅広く浸透しているため、ベトナム人の嗜好の中でビールは最も根付いているアルコール飲料といえます。路面店では、ビールを冷やす大型の冷蔵庫がない店が多く、代わりに氷を入れてビールを冷やして飲む文化があります。



【ベトナム流ビールの提供】

### ◆ アルコール飲料の販売種類について

ベトナム国内のアルコール販売店では、豊富な種類のアルコールが販売されています。もち米を原料とした焼酎やバナナ酒・ココナッツ酒・りんご酒といったアルコール飲料が販売されています。

ベトナム産ワインとして人気のある「ダラットワイン」(12%/750ml)は、赤・白・ロゼ・ハニーワイン・赤白のスパークリングなど幅広い種類が販売されており、価格は1本あたり約99,500VND～(約600円～)で販売されています。



【アルコール販売店の様子】

農林水産物輸出入統計によると、2022年の日本からベトナムへの日本酒輸出額は、7億円で約693キロリットルの日本酒が輸出されました。ベトナムへ輸出されている日本酒の種

本レポートに記載の事項は情報提供のみを目的としたものであり、記載されているデータ、意見などはきらぼし銀行が信頼に足り、且つ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、その正確性、確実性を保証するものではありません。当レポートに記載された内容が事前連絡無しに変更されることもあります。当レポートに記載された条件などはあくまで仮定的なものであり、かかる取引に関するリスクを全て特定・示唆するものではありません。事業展開の最終決定は貴社ご自身の判断でなされるよう、また必要な場合には顧問弁護士、顧問会計士などに御相談の上でお取扱下さいませようお願い致します。

類は 200 種類以上といわれており、価格としては「八海山 特別本醸造」(15.5%/720ml)が、約 745,000VND～(約 4,470 円)、「久保田 千寿吟醸」(15%/720ml)が、約 715,000VND～(約 4,290 円)で販売されています。

◆ 終わりに

今回は、ベトナムにおけるアルコール事情についてお伝えいたしました。最近のベトナム国内のアルコール市場の動向として、高価格帯の輸入ビールの増加やクラフトビールの普及により、既存メーカーの競争環境はますます厳しくなっています。また、交通事故防止のため、飲酒運転の取り締まりが行われ、国内シェアトップであるハイネケンのベトナム事業は前年度と比較し、2023 年度は 3 割以上の減益となりました。しかし、ベトナムのアルコール市場は大きく、国を支える大きな産業の 1 つであるため、今後の市場の動向に注目していきます。

(1VND≒0.006 円)

(1USD≒149 円)

以上

KIRABOSHI BUSINESS CONSULTING VIETNAM CO.,LTD.

石川

## －上海駐在レポート－

### 「上海での滞在はどうする？ 花園飯店編」

上海でも春の訪れを感じさせる季節となりました。上海では日本のような花粉症がないため、私も日本から上海を訪れる花粉症をお持ちの方も、快適に過ごせる春になるのではないのでしょうか。「上海を快適に過ごす」ということで、今月は、快適に上海を過ごすことができるホテルと併せて、上海の滞在者状況をお伝えしたいと思います。

コロナ前の2019年、外務省にて公開されている日本人の中国渡航数は、延べ2,676,334人でした。2020年以降の日本人の中国旅行者数は、コロナの影響が公表されておりませんが、2023年の外国籍の中国入国者数がコロナ前の2割強という発表がありました。トランジットのビザ免除制度はあるものの、単純渡航に関してはビザ取得が必要という要因や、オンラインでの会議・面会の機会が圧倒的に増え、渡航数自体が減少しているという理由もあるのではないのでしょうか。このような状況下での上海渡航となれば、少しでも快適に過ごして頂きたいということで、「オークラガーデンホテル上海-花園飯店(上海)」の销售部(営業部)のマネージャーである霧見修壮さんにお話を伺いました。

#### ●コロナ期間、どのように過ごされたのでしょうか？

→ 私は2022年12月16日に渡航したので、空港からそのまま8日間の隔離がありました。(実は隔離中4日目になぜか「陽性」となりました。)以前からいる駐在員によると、2022年3月28日から約2カ月間のロックダウン、毎日の健康コードアプリの提示と貴重な！？経験ができた。またホテルとしては、医療団の受け入れ先として客室を提供し、朝・昼・夜のお弁当を毎日数百単位で用意をしていたと聞いております。

#### ●2019年のコロナ前のホテルの稼働率はどのくらいだったのでしょうか？また、現在はどのくらいの稼働率でしょうか？

→ 2019年の年間稼働率は約76%、2023年の年間稼働率は約73%と現在はコロナ前の稼働に戻りつつある状況となっております。(一般的な中国のホテルは、年間稼働率約55~60%で黒字ラインと言われています。)



オークラガーデンホテル上海 (公式HPより)



花園飯店(上海) 霧見修壮さん

本レポートに記載の事項は情報提供のみを目的としたものであり、記載されているデータ、意見などはきらぼし銀行が信頼に足り、且つ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、その正確性、確実性を保証するものではありません。当レポートに記載された内容が事前連絡無しに変更されることもあります。当レポートに記載された条件などはあくまで仮定的なものであり、かかる取引に関するリスクを全て特定・示唆するものではありません。事業展開の最終決定は貴社ご自身の判断でなされるよう、また必要な場合には顧問弁護士、顧問会計士などに御相談の上でお取扱下さいませようお願い致します。

●ホテルと企業間契約の数は、2019年から現在までどのように変動されていますか？

→ 2019年のコーポレート契約数は約200社(日系企業)となり、現在2024年のコーポレート契約数は約100社(日系企業)となります。2020年以降はコロナ禍で宿泊自体が大幅に減少し、2023年以降の契約に見直しが入ったこともあります。また現在は契約を結ばなくとも発生ベースで料金出しをする企業もごさいます。

●2019年の日本人の方の利用の割合と、現在(直近)の割合はどのくらいでしょうか？

→ 2019年3~4割、2024年2割前後が日本人シェアとなります。

●コロナ前の2019年と現在とで上海宿泊マーケットにおいて大きな違いはございますでしょうか？

→ 日本人のご利用が減少した分、中国国内では依然として政府系のご利用が多く、また地方からの出張に関しても上海をハブ拠点としてご宿泊をされるケースが増えております。

予約経路としてはOTA(オンライントラベルエージェント等)が増加傾向となっております。

●日本からはどのような業種の方がお越しになっている印象でしょうか？

→ 特にこの業種がという印象はなく、満遍なく様々な企業様がお越しになっており、役員クラスの視察等で多くの企業がご利用されております。

●日本人のお客様にお勧めしたいホテルのポイントをお聞かせください。

→ やはり日本語が通じること、日本人スタッフが駐在していることはお勧めできるポイントがと思います。日本語を話せる現地スタッフや、東京のホテルオークラで



■スーペリアルーム一例 (29~36㎡) ※8階~17階



■エグゼクティブルーム一例 (33~36㎡) ※26階~31階、特典として26階エグゼクティブサロンのご利用あり



■朝食レストラン コーヒーショップローズ(1F)



■グランドボールルーム (2階大宴会場: 625㎡) 政府系をはじめ在上海日系企業が頻繁に利用している。

本レポートに記載の事項は情報提供のみを目的としたものであり、記載されているデータ、意見などはきらぼし銀行が信頼に足り、且つ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、その正確性、確実性を保証するものではありません。当レポートに記載された内容が事前連絡無しに変更されることもあります。当レポートに記載された条件などはあくまで仮定的なものであり、かかる取引に関するリスクを全て特定・示唆するものではありません。事業展開の最終決定は貴社ご自身の判断でなされるよう、また必要な場合には顧問弁護士、顧問会計士などに御相談の上でお取扱い下さいようお願い致します。

研修を積んだベテランスタッフもおおり、館内ロビーはどこか懐かしさを感じる雰囲気がございます。

館内には5つのレストランと3つのバーあり中国料理、西洋料理、日本料理と、バラエティ豊かに食の体験をお届けします。

●きらぼし海外レポートをご覧の皆様へ一言お願い致します。

→ オークラガーデンホテル上海は市内中心地に位置しており、高級繁華街として有名な淮海路エリアの一角を構成しています。ホテル北側の延安路高架道路を抜ければ、お出かけに便利な南京西路エリアに、南側の淮海中路にはiapmモールやユニクロのグローバル旗艦店など有名なショップが並んでいます。旧フランス倶楽部時代の文化的象徴としてのオークラガーデンホテル上海は上海市優秀歴史建築物であり、欧州文化の様相を色濃く受け継いでいます。是非一度お越しいただけると幸いです！

今回のインタビューで、2019年と2023年の稼働率があまり変わらないというところに少し驚きました。日本人の海外旅行は、2019年の7割程度回復ということで、これは日本発着のフライトの回復傾向とほぼ一致しているようにも思えます。仮にこの回復率をオークラガーデンホテル上海の稼働率で判断した場合、稼働率53%程度の計算となります。現在は、約73%の稼働率となっており、つまりはコロナ前の数値まで回復傾向にあるということになります。日本の老舗ホテルとしてのブランディングを継続しながら、対象を国内需要にシフトする。簡単のようで難しいビジネスの転換が回復傾向を生み出したのではないのでしょうか。日本からの渡航数が少ない今だからこそ、やれることがある。常にこの考えを意識し、私も上海での業務に取り組みたいと思うきっかけとなりました。

プラスαにてご紹介致します。

オークラガーデンホテル上海では、「レーズンバターサンドクッキー」がブームとなっております。甘さを抑えた濃厚なバターと柔らかいクッキーの相性は抜群で、香り豊かなレーズンがアクセントとなり、まろやかな味わいが特徴です。個包装となっており、お土産には最適なお菓子です。

SNSでの反響もあり、1カ月に8~9,000個が販売されており、当日購入することができない場合もございます。ご購入の際は、事前予約をおすすめ致します。詳細はホテル



今後について、日本からの団体(観光)が見込めず、また、ピザの取得が必要なため2024年度も大幅な増加はむずかしいと語る



オークラガーデンホテル上海のレーズンバターサンドクッキー

SNSでの投稿がきっかけで、大人気となる。

本レポートに記載の事項は情報提供のみを目的としたものであり、記載されているデータ、意見などはきらぼし銀行が信頼に足り、且つ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、その正確性、確実性を保証するものではありません。当レポートに記載された内容が事前連絡無しに変更されることもあります。当レポートに記載された条件などはあくまで仮定的なものであり、かかる取引に関するリスクを全て特定・示唆するものではありません。事業展開の最終決定は貴社ご自身の判断でなされるよう、また必要な場合には顧問弁護士、顧問会計士などに御相談の上でお取扱下さいませようお願い致します。

スタッフ、または、ホテル内オアシスまでご確認ください。

最後に、オークラガーデンホテル上海より、きらぼし海外レポートをご覧の皆様へ、うれしい特典を頂きました！  
きらぼし銀行にて承るご予約で「お部屋の無料アップグレード」が可能となります！

ご予約時に必ず「きらぼし海外レポートを見た」とお伝えくださいませ。

尚、こちらのアップグレード特典ですが、ホテルの空き状況により、ご案内ができない場合もございます。アップグレードを事前に確約するものではございませんので、予めご理解、ご了承の上、お申込みくださいませ。

※無料アップグレード特典:有効期限 2024年10月31日のご予約分まで

日本語対応可、全室シャワートイレ完備、全室バスタブ完備という日本人のお客様にとっては非常に滞在しやすいホテルです。ホテルのレセプション会場は、築100年まであと3年というフランス租界の趣を感じさせてくれます。是非、次回の上海の滞在には、オークラガーデンホテル上海(花園飯店)をご利用くださいませ。

以上

綺羅商務諮詢(上海)有限公司 園部

## ー海外スタートアップレポートー

# 「シリコンバレーのスタートアップ環境」

世界最先端のハイテク産業が集まるシリコンバレー。ユニコーン企業をはじめ、多くのスタートアップ(以下 SU)企業が集積するイメージが定着していますが、実際にはどのような状況なのか。同地で長年活躍されている Delta Pacific Partners の川口洋二氏と今井隆之氏にお聞きしました。

### シリコンバレーとは

シリコンバレーは特定の行政区ではなく、アメリカ・カリフォルニア州のサンフランシスコ湾沿岸の南部に位置するエリアの通称です。Intelをはじめ半導体メーカーが多かったことから、半導体素材の「シリコン」を由来にその名がついたとされます。

現在のシリコンバレーは、半導体メーカー中心の地域からソフトウェア系企業が中心のエリアに変化しています。Apple やアルファベット(Google)、Meta(旧 Facebook)など世界の大企業が本社を構えるだけでなく、全世界から SU 企業が進出してきており、世界最先端のハイテク産業の集積地となっています。

その背景には、スタンフォード大学をはじめとした大学の存在があります。過去、スタンフォード大学が大学の設備やオフィスを企業に貸し出し、先端企業の誘致に成功。ヒューレット・パッカード、シスコシステムズ、PayPal、Netflix や Google など、スタンフォード大学出身の著名な企業経営者を多く輩出しました。大学と地域と企業の連携を強めたことに加え、大企業が周辺企業への技術支援や SU 企業の育成に励んだことが、更に先端企業が集まる要因となり、現在のシリコンバレーが形成されてきました。

### シリコンバレーの動向

シリコンバレーの動向の移り変わりは早く、例えばここ最近、米国のベンチャー投資家はディフェンス・テック(防衛産業)への投資を活発化させています。人々の安心と安全を守り、人的被害を防ぐのに役立つことに貢献したい、と考える起業家も増えてきたようです。

シリコンバレーの投資家も、採算性や技術の利用方法に対する懸念から、ディフェンステックへの投資には消極的でしたが、国家安全保障を守るうえでの防衛技術の重要性に対する認識が高まり、いくつかのベンチャーキャピタルが防衛技術の新興企業への資金提供を開始しました。

とはいえ、米国のベンチャー投資は、2021 年の好調な時期から継続的に減少しており、2023 年の9月までの第3四半期も厳しい結果となりました。生成AIブームはありましたが、金利の上昇に伴う資金コストの増加や地政学的問題が影響を与え、投資家は依然として慎重な姿勢を崩していません。

本レポートに記載の事項は情報提供のみを目的としたものであり、記載されているデータ、意見などはきらぼし銀行が信頼に足り、且つ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、その正確性、確実性を保証するものではありません。当レポートに記載された内容が事前連絡無しに変更されることもあります。当レポートに記載された条件などはあくまで仮定的なものであり、かかる取引に関するリスクを全て特定・示唆するものではありません。事業展開の最終決定は貴社ご自身の判断でなされるよう、また必要な場合には顧問弁護士、顧問会計士などに御相談の上でお取扱下さいませようお願い致します。

結果、多くの SU 企業はつなぎ融資に頼るか、新たな資金調達を避けるためにコスト削減を余儀なくされています。

### 日本企業からみたシリコンバレーの魅力

日本の大企業と中堅中小企業とでは、シリコンバレーに対する魅力が違うといえます。

大企業はシリコンバレー、北米をマーケットとして捉え、売上を増やす、米ドルを稼ぐことを目的としつつ活動しているケースが多いでしょう。世界最大の北米市場で最先端の情報を収集し、事業ポートフォリオの転換を加速させる狙いもあります。

また、販売先である欧米の外資大手企業はサステナビリティへの意識が高く、日本企業側の意識が低いと取引に支障を来すこともあるため、シリコンバレーに進出し、社会の動向に敏感な先端 SU 企業との交流を通して、このような先進的な情報を得ることが、大企業の二次的な目的になる場合も少なくありません。

一方、日本の中堅中小企業は、日本で新規事業を模索するなかで、より直接的な情報やパートナーを求めているケースが多くあります。

例えば、自動車のEV化という業界変化によって本業がなくなるリスクに対し、最先端技術があるシリコンバレーの SU 企業への投資・提携を行うことで、日本本社の新事業立ち上げを目指す経営者がいらっやいました。シリコンバレーという世界最先端の企業群と共同で事業をやるためには、これら企業と協業する、新しい事業を立ち上げるという強い意志が必要です。経営に対する洞察力があり、判断が早く、新しい挑戦に果敢に取り込もうとする中堅中小企業は、シリコンバレーでの協業に適しているかもしれません。

実際に、私どもが対応した中堅中小企業の経営者のなかには、大企業がコロナ禍で出張を自粛しているなかシリコンバレーに乗り込み、SU 企業の CEO と直接対話し、経営に関する深い議論を通じて意気投合。出資を即決した方がいらっやいました。

シリコンバレー企業から日本企業を見た場合、日本のマーケット自体の魅力は下がっているかもしれませんが、最近では日本企業と組んでアジアマーケットを目指したいシリコンバレー企業の声も聞くようになりました。

先ほど、シリコンバレーの景況は良くないとお伝えしましたが、景況が良くない今こそがチャンスと考えることもできますし、面白い SU 企業が誕生する期待感もあります。こういう時こそシリコンバレーへの進出、シリコンバレー企業への投資・協業をご検討されてはいかがでしょうか。

私ども Delta Pacific Partners は、シリコンバレーの中心地に拠点を置き、日米の起業家、経営者、ベンチャー投資家と共に、日米の技術をつなぎ、技術革新を推進してきました。2023 年には、日本法人デルタパシフィックラボ株式会社を設立。事業規模にかかわらず、シリコンバレー企業の情報を収集したい、投資・協業したい、新事業を創出したいという日本企業のニーズに対応しています。シリコンバレーへ関心のある企業はぜひご連絡下さい。

本レポートに記載の事項は情報提供のみを目的としたものであり、記載されているデータ、意見などはきらぼし銀行が信頼に足り、且つ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、その正確性、確実性を保証するものではありません。当レポートに記載された内容が事前連絡無しに変更されることもあります。当レポートに記載された条件などはあくまで仮定的なものであり、かかる取引に関するリスクを全て特定・示唆するものではありません。事業展開の最終決定は貴社ご自身の判断でなされるよう、また必要な場合には顧問弁護士、顧問会計士などに御相談の上でお取扱下さいますようお願い致します。

Delta Pacific Partners WEB サイト <https://www.deltapacific.us/>

◇川口 洋二

Delta Pacific Partners CEO。米国ベンチャーキャピタルの共同創業者兼ジェネラル・パートナー、日本と米国のクロスボーダーの事業開発を支援する会社の共同創業者兼 CEO など、24年にわたりシリコンバレーで活動。スタンフォード大学ビジネススクール MBA 取得。

◇今井隆之

デルタパシフィックラボ株式会社代表取締役 CEO。株式会社フジクラでエレクトロニクス事業部門において製品開発および製造責任者、長期戦略室長、シリコンバレーオフィス所長、フジクラ健康社会研究所代表取締役社長を歴任後、2023 年にデルタパシフィックラボ創業。

インタビュアー：きらぼしコンサルティング 蓑田 光

## —セミナー・イベントのご案内— ＜「フィリピン投資セミナー」＞

### 【開催概要】

昨今、フィリピンは、地理的な近さ、公用語が英語、日本との良好な関係、2050年までの若年層の人口増加継続、積極的な外資誘致等の理由で、海外進出を検討する日本企業から注目を集めています。

本セミナーでは、フィリピンをより身近に感じていただくため、フィリピン政府のPEZA(フィリピン経済特区庁)、大財閥の一つAboitiz Groupをフィリピンからお招きし、投資環境や進出メリット、現地動向等に関して紹介します。フィリピン進出を検討されていらっしゃる企業様は、是非ご参加ください。

セミナー後、PEZA、Aboitiz Group、きらぼしグループとの相談会の時間を設けております。

なお、フィリピンへの投資に関心ある企業様向けのフィリピン視察ツアーも企画中です。

■日時： 2024年5月13日(月) 10:00～11:45

※11:45 セミナー終了後、PEZA、Aboitiz Group、きらぼしグループとの相談会を予定しています。

■会場： エステック情報ビル 21F A会議室(新宿区西新宿 1-24-1)

■参加費： 無料

■定員： 50名程度

■申込方法： 下記URLより必要事項をご記載のうえ、お申し込みください。

<https://reg34.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=tcl-mclgoj-bc8f9381f010ea284c423f67ac213ed9>

■申込締切： 2024年5月8日(水)17:00

■主催：きらぼし銀行、きらぼしコンサルティング、PEZA、Aboitiz InfraCapital.Inc

■講演テーマ：

— フィリピンの投資環境と日系企業の進出動向

(株)きらぼしコンサルティング プリンシパル 遠藤容正 氏

— フィリピンへの投資機会

PEZA(Philippine Economic Zone Authority)

— スマートで持続可能な新時代型工業団地への転換

Aboitiz InfraCapital Inc.

※日本語通訳つき

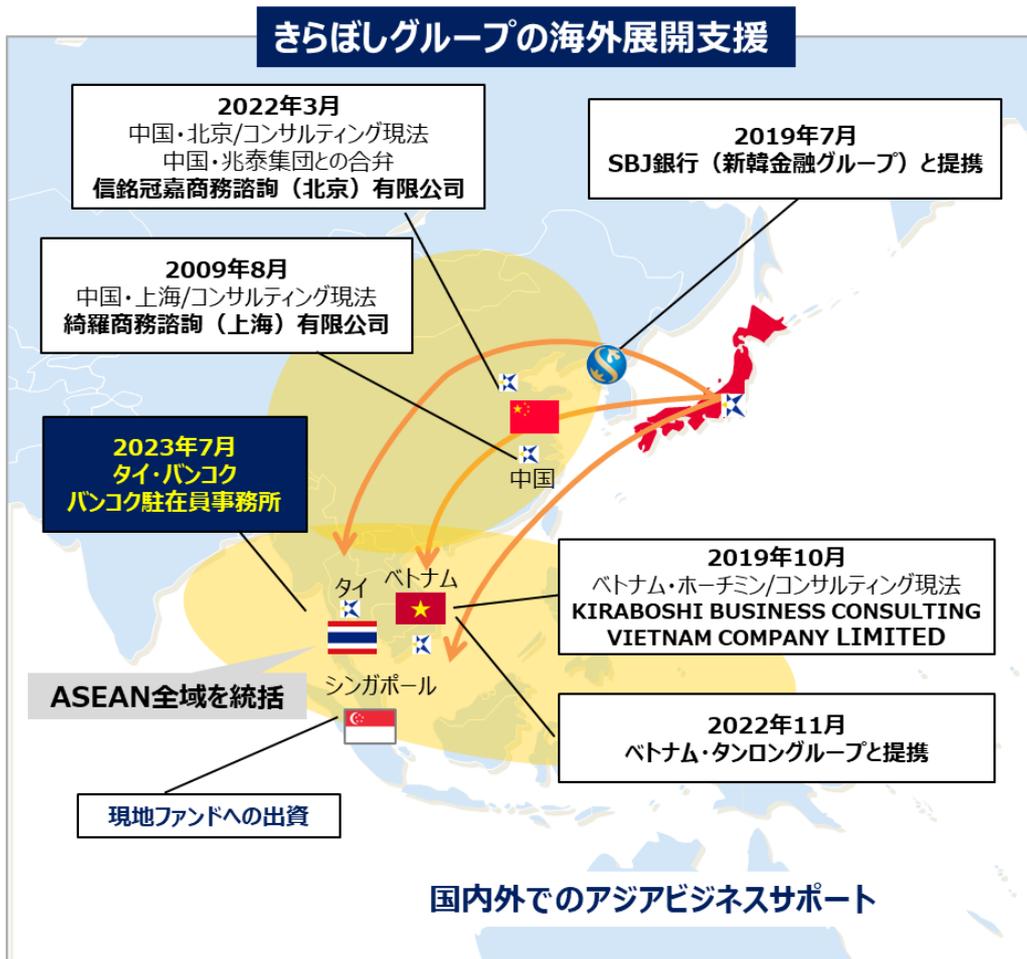
■お問合せ先：

きらぼしコンサルティング

TEL: 03-6447-5886 ※受付時間: 平日 9:00～17:00 Email: [global@kiraboshi-consul.co.jp](mailto:global@kiraboshi-consul.co.jp)

本レポートに記載の事項は情報提供のみを目的としたものであり、記載されているデータ、意見などはきらぼし銀行が信頼に足り、且つ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、その正確性、確実性を保証するものではありません。当レポートに記載された内容が事前連絡無しに変更されることもあります。当レポートに記載された条件などはあくまで仮定的なものであり、かかる取引に関するリスクを全て特定・示唆するものではありません。事業展開の最終決定は貴社ご自身の判断でなされるよう、また必要な場合には顧問弁護士、顧問会計士などに御相談の上でお取扱下さいますようお願い致します。

きらぼし銀行 海外ビジネスサポートネットワーク



きらぼし銀行海外4拠点の概要

上海: 綺羅商務諮詢(上海)有限公司 《きらぼし上海》	
住 所	中華人民共和国上海市黄浦区淮海中路918号久事復興大厦24-C1室
ウェブサイト	<a href="http://www.kiraboshi-bc.com.cn/">http://www.kiraboshi-bc.com.cn/</a>
北京: 信銘冠嘉商務諮詢(北京)有限公司 《北京合併会社》	
住 所	中華人民共和国北京市大興区金盛大街二号院五号楼1階101-32
ホーチミン: KIRABOSHI BUSINESS CONSULTING VIETNAM COMPANY LIMITED 《きらぼしベトナム》	
住 所	Unit 6A Level 6, Saigon Centre, Tower 1, 65 Le Loi, Street, Ben Nghe Ward, District 1, Ho Chi Minh City, VIETNAM (サイゴンセンター6階)
ウェブサイト	<a href="https://kiraboshi-bc.com.vn/">https://kiraboshi-bc.com.vn/</a>
タイ: Kiraboshi Bank, Ltd., Bangkok Representative Office 《きらぼし銀行 バンコク駐在員事務所》	
住 所	689 Bhiraaj Tower at EmQuartier, Unit 3065, Level 30, Sukhumvit Road, Khlong Tan Nuea Subdistrict, Watthana District, Bangkok 10110, Thailand

本レポートに記載の事項は情報提供のみを目的としたものであり、記載されているデータ、意見などはきらぼし銀行が信頼に足り、且つ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、その正確性、確実性を保証するものではありません。当レポートに記載された内容が事前連絡無しに変更されることもあります。当レポートに記載された条件などはあくまで仮定的なものであり、かかる取引に関するリスクを全て特定・示唆するものではありません。事業展開の最終決定は貴社ご自身の判断でなされるよう、また必要な場合には顧問弁護士、顧問会計士などに御相談の上でお取扱下さいませようお願い致します。

## 業務提携先

### 《海外提携銀行》

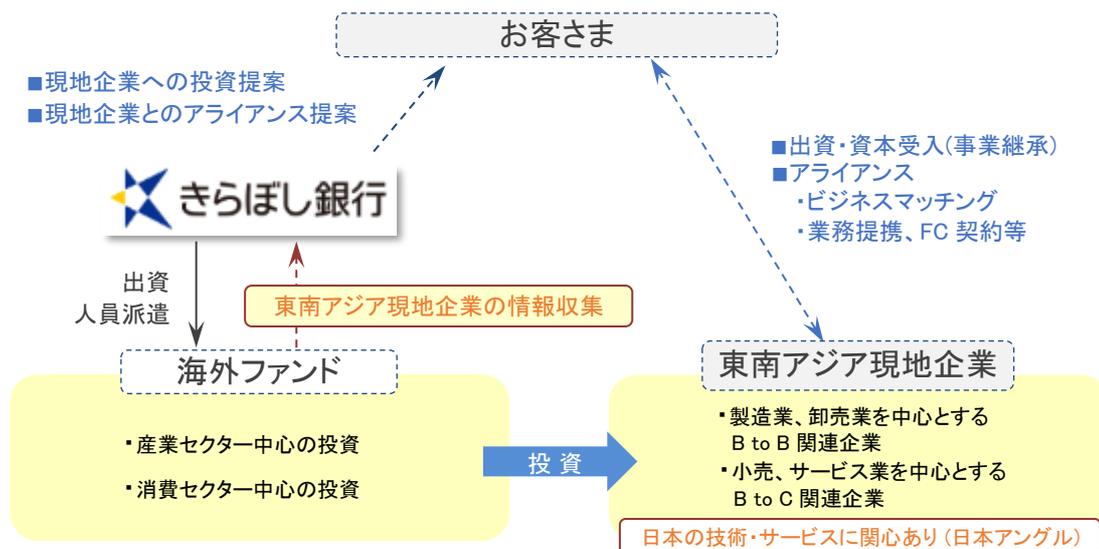
	タイ……………	カシコン銀行		インド……………	インドステイト銀行
	ベトナム……………	ベトナム投資開発銀行		フィリピン…	メトロポリタン銀行
	インドネシア…	バンク・ネガラ・インドネシア		韓国……………	SBJ 銀行

### 《提携行政機関》

独立行政法人日本貿易振興機構、独立行政法人国際協力機構、株式会社日本貿易保険

## 海外ファンドを通じたサポート

取引先の海外バイアウトやアライアンスのニーズに対応すべく、海外現地ファンドへの LP 出資や GP への人員派遣を実施しています。



## お問い合わせ

きらぼし銀行 海外戦略部

- ▶ 電話…………… 03-6447-5828
- ▶ E-mail…………… i580@kiraboshibank.co.jp
- ▶ 担当…………… 吉田、児玉、木村、武

【2024年4月現在】

本レポートに記載の事項は情報提供のみを目的としたものであり、記載されているデータ、意見などはきらぼし銀行が信頼に足り、且つ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、その正確性、確実性を保証するものではありません。当レポートに記載された内容が事前連絡無しに変更されることもあります。当レポートに記載された条件などはあくまで仮定的なものであり、かかる取引に関するリスクを全て特定・示唆するものではありません。事業展開の最終決定は貴社ご自身の判断でなされるよう、また必要な場合には顧問弁護士、顧問会計士などに御相談の上でお取扱い下さいませようお願い致します。